

## 1 青森県の推計人口（平成16年9月1日現在）…………… 1

県人口	1,451,461人（対前月 101人減少、対前年同月 8,928人減少）
自然動態	249人減少（出生者数 1,008人、死亡者数 1,257人）
社会動態	148人増加（転入者数 2,449人、転出者数 2,301人）

## 2 本県の経済動向

### （1）経済概況

本県経済の動向は、需要や雇用情勢が依然として厳しい中で、鉱工業生産が堅調に推移しており、一部に持ち直しの動きが続いている。

### （2）主要経済指標の動向

- (2-1) 製造業の生産動向 平成16年7月の青森県鉱工業生産指数(平成12年=100)は、季節調整済指数が95.7で、前月比6.3%の低下となり、4ヶ月ぶりに前月を下回った。また、原指数は99.8で、前年同月比10.0%の上昇となり、6ヶ月連続で前年同月を上回った。  
〔化学工業を除いた指数では、季節調整済指数が96.8で、前月比0.3%の低下（2ヶ月連続）、原指数が99.7で、前年同月比12.9%の上昇（8ヶ月連続）となった。〕 …… 2
- (2-2) 雇用情勢 平成16年7月の現金給与総額は286,023円で前年同月比3.5%増となった。このうち、定期給与は235,612円で3.0%増となった。総実労働時間は、164.4時間で前年同月比2.9%増となり、所定外労働時間では9.0時間で前年同月比19.9%増となった。  
平成16年8月の有効求人倍率は0.32倍で、前月と同水準となった。 …… 3
- (2-3) 物価 平成16年8月の青森県消費者物価指数は、99.4となり、前月と同水準、前年同月と比べ0.1%の下落となった。 …… 4
- (2-4) 個人消費 平成16年7月の大型小売店販売額は、全店舗ベースで前年同月比1.1%減の153億9千万円となり、既存店ベースでも前年同月比1.5%減となった。  
平成16年8月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は2,742台で、前年同月比0.3%の増となり、7ヶ月ぶりに前年を上回った。 …… 5
- (2-5) 住宅建設 平成16年8月の新設住宅着工戸数は733戸で、貸家などの減少により前年同月比21.4%減となり、4ヶ月連続で前年を下回った。 …… 6
- (2-6) 公共投資 平成16年8月の公共工事請負金額は、前年同月比9.8%増となった。 …… 6

### （3）景気動向指数（平成16年7月分）…………… 7

先行指数	66.7%（前月50%の後50%を上回った）
一致指数	50.0%（5か月連続で50%を上回った後50%となった）
遅行指数	71.4%（2か月連続で50%を上回った）

# 1 青森県の推計人口（平成16年9月1日現在）

## 【概 況】

平成16年9月1日現在の本県推計人口は、1,451,461人で、前月に比べ101人の減少、前年同月に比べると8,928人の減少となった。

### ○自然動態

出生者数が1,008人、死亡者数が1,257人で、249人の減少となった。

### ○社会動態

転入者数が2,449人、転出者数が2,301人で、148人の増加となった。

総人口の推移

(単位:人)

	総数	対前月増減率		増減数	自然増減数	社会増減数		県外からの転入者数	県外への転出者数		
		男	女			出生者数	死亡者数				
昭45.10.1	1,427,520	685,477	742,043	-	10,929	-	-	-	-		
50.10.1	1,468,646	707,232	761,414	-	41,126	-	-	-	-		
55.10.1	1,523,907	735,444	788,463	-	55,261	-	-	-	-		
60.10.1	1,524,448	731,439	793,009	-	541	-	-	-	-		
平 2.10.1	1,482,873	704,758	778,115	-	-41,575	-	-	-	-		
7.10.1	1,481,663	704,189	777,474	-	-1,210	-	-	-	-		
12.10.1	1,475,728	702,573	773,155	-	-5,935	-	-	-	-		
15. 9. 1	1,460,389	693,613	766,776	0.026%	376	-75	1,000	1,075	451	2,639	2,188
15.10.1	1,460,050	693,437	766,613	-0.023%	-339	-99	1,040	1,139	-240	1,842	2,082
15.11.1	1,460,172	693,492	766,680	0.008%	122	-53	1,037	1,090	175	2,165	1,990
15.12.1	1,459,893	693,300	766,593	-0.019%	-279	-205	870	1,075	-74	1,368	1,442
16. 1. 1	1,459,478	693,077	766,401	-0.028%	-415	-248	896	1,144	-167	1,364	1,531
16. 2. 1	1,458,897	692,740	766,157	-0.040%	-581	-415	998	1,413	-166	1,334	1,500
16. 3. 1	1,458,159	692,330	765,829	-0.051%	-738	-296	912	1,208	-442	1,252	1,694
16. 4. 1	1,452,455	688,993	763,462	-0.391%	-5,704	-243	1,036	1,279	-5,461	4,532	9,993
16. 5. 1	1,453,207	689,495	763,712	0.052%	752	-160	999	1,159	912	4,749	3,837
16. 6. 1	1,452,844	689,216	763,628	-0.025%	-363	-242	942	1,184	-121	1,555	1,676
16. 7. 1	1,452,449	688,905	763,544	-0.027%	-395	-79	985	1,064	-316	1,413	1,729
16. 8. 1	1,451,562	688,424	763,138	-0.061%	-887	-134	993	1,127	-753	1,921	2,674
16. 9. 1	1,451,461	688,505	762,956	-0.007%	-101	-249	1,008	1,257	148	2,449	2,301

8月中の人口動態の推移

(単位:人)

年月		平7.8	8.8	9.8	10.8	11.8	12.8	13.8	14.8	15.8	16.8
自然動態	出生者数	1,317	1,152	1,163	1,175	1,182	1,143	1,159	1,082	1,000	1,008
	死亡者数	950	954	959	968	1,170	1,057	1,023	1,058	1,075	1,257
	自然増減数	367	198	204	207	12	86	136	24	-75	-249
社会動態	県外からの転入者数	3,150	2,946	2,647	2,772	2,835	2,780	2,798	2,645	2,639	2,449
	県外への転出者数	2,384	2,102	1,958	2,005	1,957	2,116	2,111	2,069	2,188	2,301
	社会増減数	766	844	689	767	878	664	687	576	451	148

※1 平成2、7、12年は国勢調査による数値。

※2 平成15年9月1日から平成16年9月1日までの人口は平成12年国勢調査人口(確定値)を基礎に推計している。

※3 増減数は、平成2、7、12年が前回、その他が前月に対するものである。

※4 算出方法

県の推計人口=前月の人口+自然増減数(出生者数-死亡者数)+社会増減数(県外からの転入者数-県外への転出者数)

※5 これまで社会動態の算定には、県間移動数に加え県内市町村間移動数も含めていたが、県内市町村間移動者数を含め

ないこととし修正を行なったことから、過去の公表数値と異なっている。

※6 県の推計人口には、県内市町村間の移動者数を含んでいない為、各市町村の推計人口の総計とは一致しない。

## 2 本県の経済動向

### (2) 主要経済指標の動向

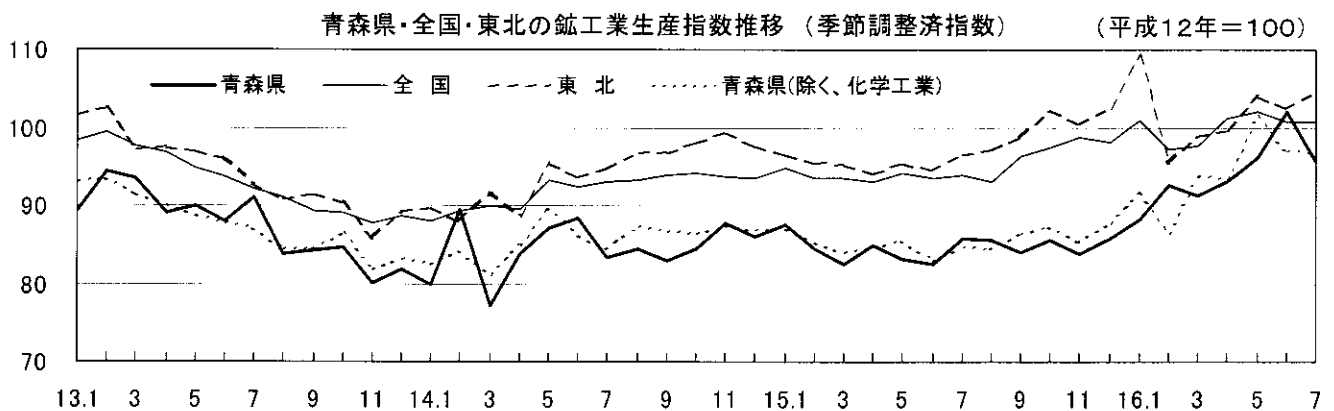
#### (2-1) 製造業の生産

平成16年7月の青森県鉱工業生産指数(平成12年=100)は、季節調整済指数が95.7で、前月比6.3%の低下となり、4ヶ月ぶりに前月を下回った。また、原指数は99.8で、前年同月比10.0%の上昇となり、6ヶ月連続で前年同月を上回った。

季節調整済指数で前月からの動きをみると、金属製品工業、窯業・土石製品工業、食料品工業などが上昇に寄与した一方、化学工業、一般機械工業、鉄鋼業などが低下し、鉱工業全体では6.3%の低下となった。

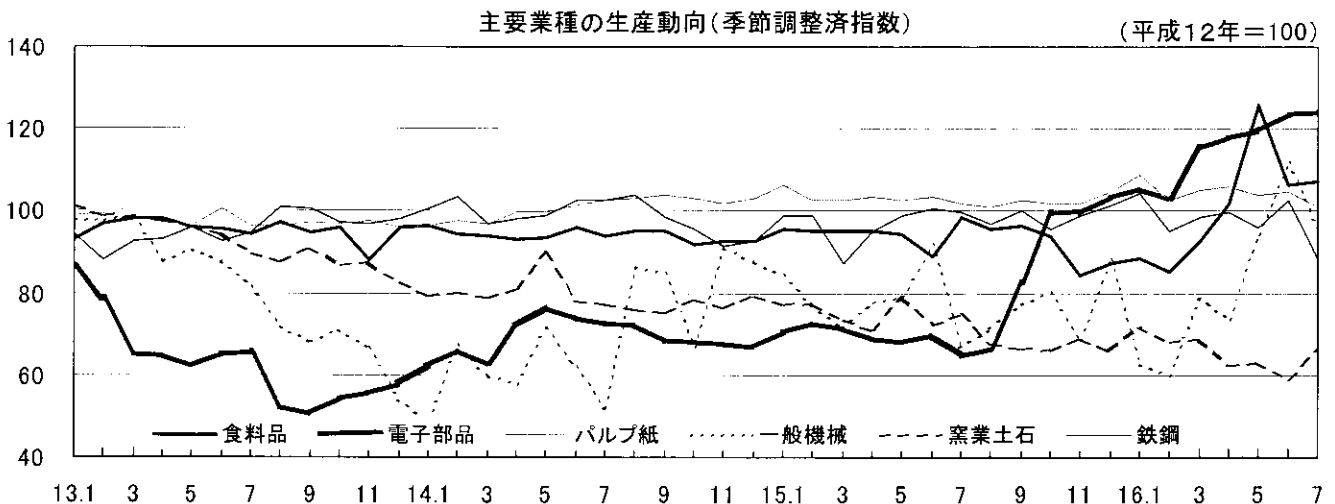
(化学工業を除いた指数について)

季節調整済指数が96.8で、前月比0.3%の低下(2ヶ月連続)、原指数が99.7で、前年同月比12.9%の上昇(8ヶ月連続)となった。



#### ◎業種別動向(前月比)

プラス			マイナス		
業種	前月比(%)	寄与率(%)	業種	前月比(%)	寄与率(%)
(鉱工業)				-6.3	100.0
金属製品工業	34.3	9.1	化学工業	-76.6	-97.6
窯業・土石製品工業	11.7	3.7	一般機械工業	-14.2	-8.8
食料品工業	1.1	2.9	鉄鋼業	-13.5	-6.7
精密機械工業	5.6	1.5	パルプ・紙・紙加工品工業	-3.4	-2.8
鉱業	9.9	1.0	情報通信機械工業	-13.4	-1.4



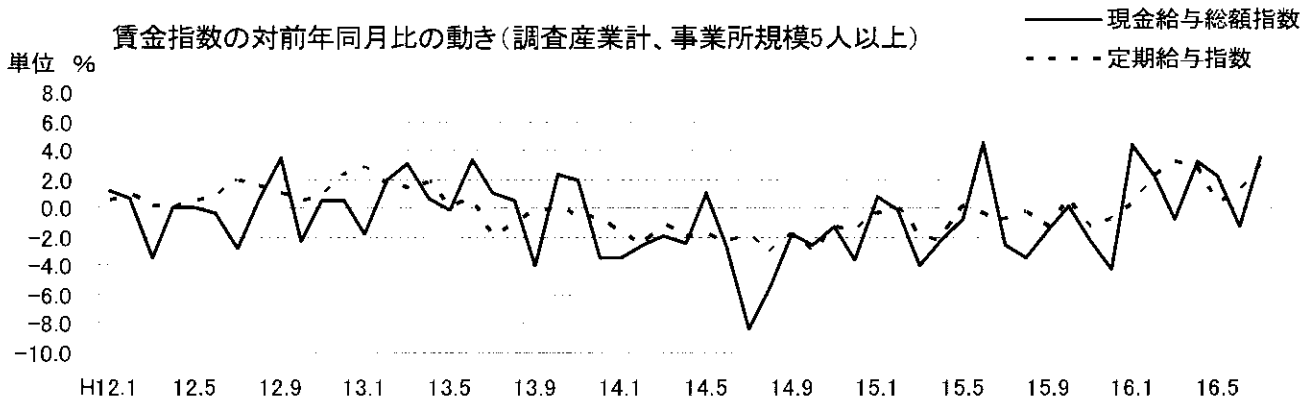
資料：県統計分析課「青森県鉱工業生産指数(速報)」

## (2-2) 雇用情勢

平成16年7月の現金給与総額は286,023円で、現金給与総額指数(平成12年=100)では99.7となり、前年同月比3.5%増となった。このうち、定期給与は235,612円で定期給与指数では99.7となり、前年同月比3.0%増となった。実額で比較した定期給与の全国対比は86.6となった。

所定外労働時間は9.0時間で、所定外労働時間指数では104.7となり、前年同月比19.9%増となった。

平成16年8月の有効求人倍率は0.32倍で、前月と同水準となった。

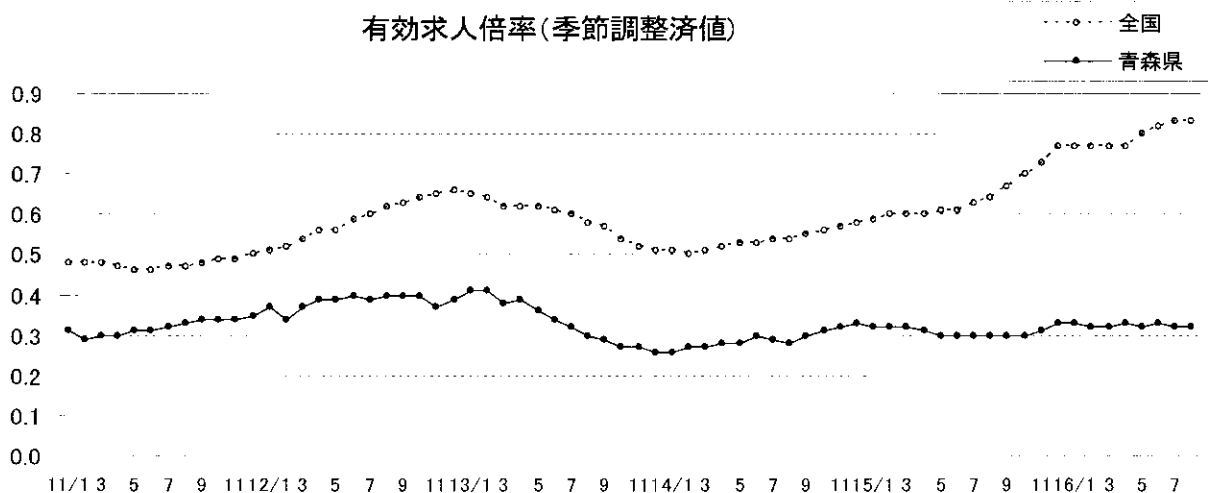


賃金及び労働時間の動き(調査産業計、事業所規模5人以上)

	実 数		指数(H12=100)		対前年同月増減率	
	県	全 国	県	全 国	県	全 国
現金給与総額	286,023 円	391,643 円	99.7	110.9	3.5 %	-0.4 %
定期給与	235,612 円	272,113 円	99.7	96.4	3.0 %	-0.2 %
特別給与	50,411 円	119,530 円	—	—	—	—
総実労働時間	164.4 時間	155.3 時間	103.7	100.7	2.9 %	-0.6 %
所定内労働時間	155.4 時間	145.1 時間	103.5	100.6	1.9 %	-1.0 %
所定外労働時間	9.0 時間	10.2 時間	104.7	103.0	19.9 %	4.0 %

(注)1.定期給与とは「きまって支給する給与」のことである。  
2.前年同月比は指数によって算出している。

資料：県統計分析課「毎月勤労統計調査結果(速報)」



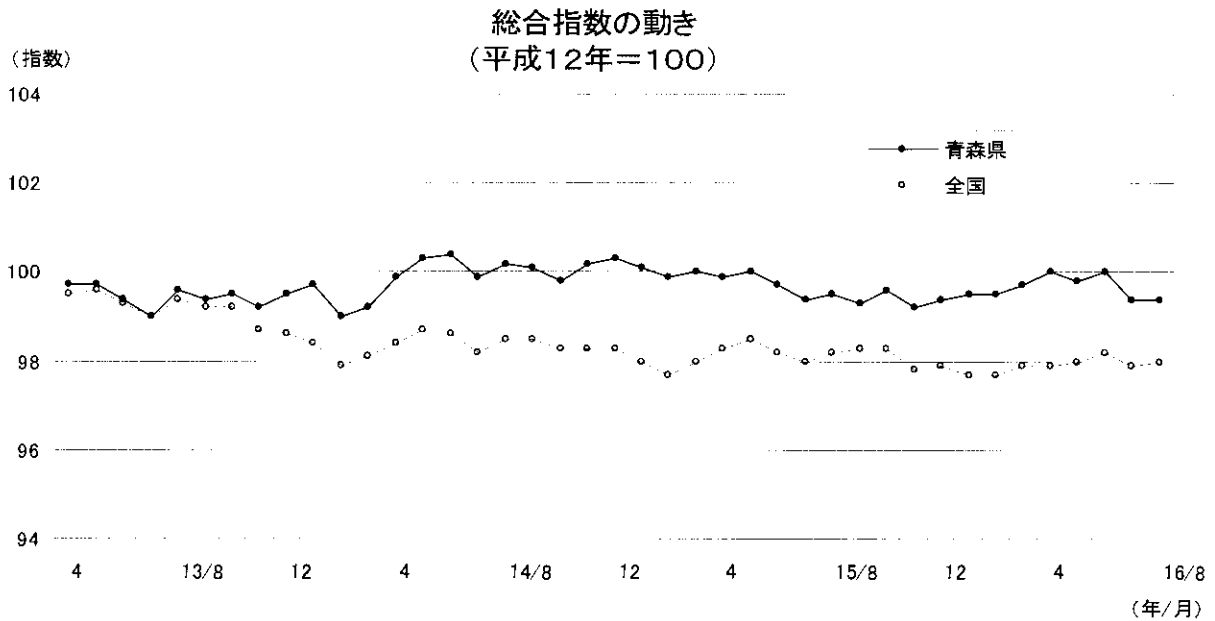
資料：青森労働局職業安定部職業安定課

### (2-3) 物価

平成16年8月の青森県消費者物価指数は、平成12年を100とした総合指数で99.4となり、前月と同水準、前年同月と比べ0.1%の下落となった。

前月と同水準となった要因としては、家具・家事用品、被服及び履き物（衣料）などが下落したものの、教養娯楽（外国パック旅行、宿泊料）などが上昇したことが挙げられる。

前年同月比が0.1%の下落となった要因としては、教育（授業料）、被服及び履き物などが上昇したものの、食料、家具・家事用品などが下落したことが挙げられる。



### 10大費目別指数の動き

(平成12年=100)

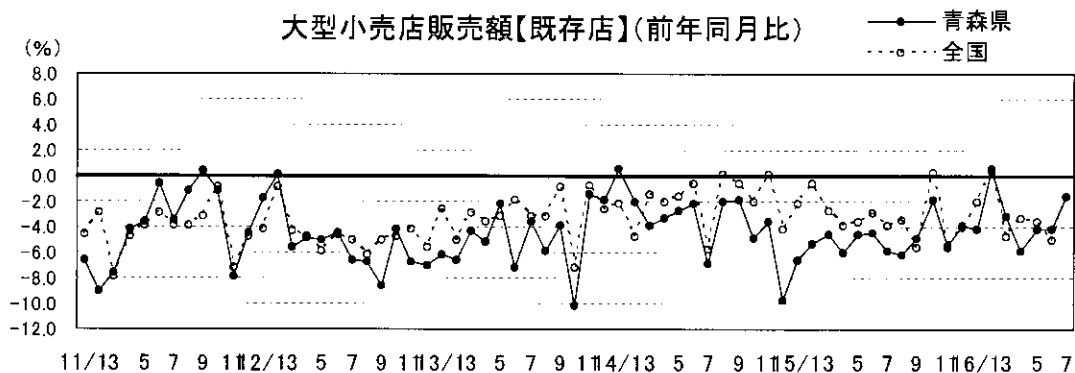
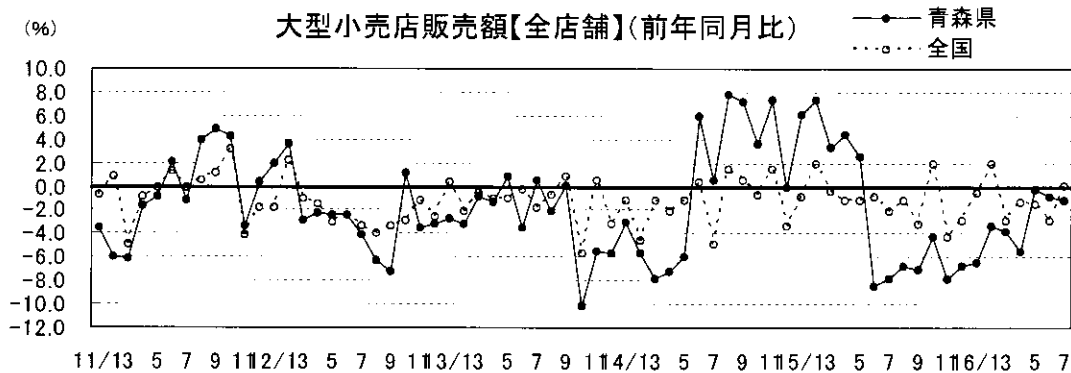
	総合	総合 (持ち家の 家賃を除く)	総合 (生鮮 食品を除く)	食料	生鮮 食品	住居	光熱・ 水道	家具 ・家事 用品	被服 及び 履き物	保健 医療	交通・ 通信	教育	教養 娯楽	諸雑費
当月指数	99.4	98.3	99.7	99.2	94.1	105.0	100.0	89.0	93.2	106.4	97.7	106.5	92.3	102.6
前月比	0.0	0.1	0.0	0.0	▲ 0.7	0.0	0.0	▲ 1.2	▲ 2.2	0.0	0.1	0.0	1.7	0.0
前年同月比	▲ 0.1	0.1	0.0	▲ 0.5	▲ 3.2	▲ 0.5	0.0	▲ 3.4	2.6	▲ 1.5	0.4	5.6	▲ 1.5	2.1

資料：県統計分析課「青森県消費者物価指数月報」(速報)

## (2-4) 個人消費

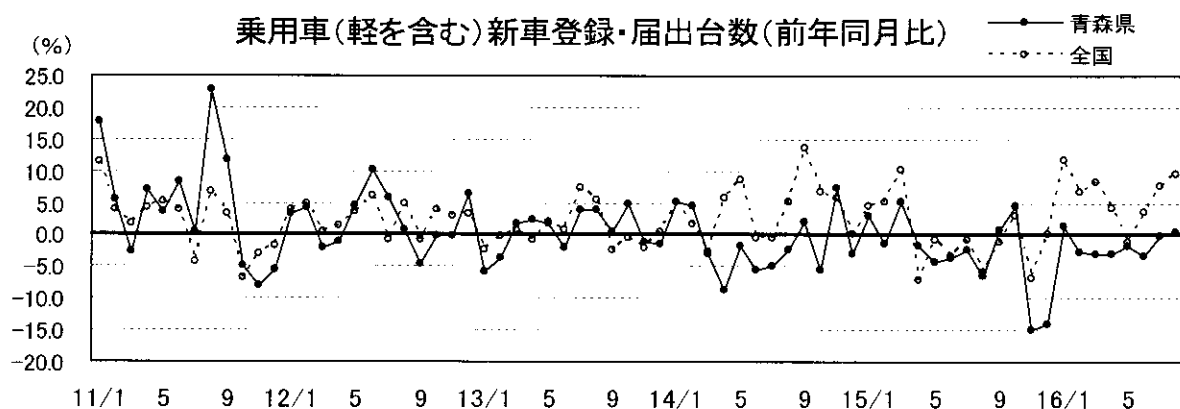
平成16年7月の大型小売店販売額は、全店舗ベースで前年同月比1.1%減の153億9千万円で14ヶ月連続のマイナスとなり、既存店ベースでも前年同月比1.5%減と5ヶ月連続でマイナスとなった。内訳をみると、百貨店では、飲食料品等がマイナスになったことにより前年を下回り、スーパーもその他の商品などがマイナスになったことにより前年を下回った。

平成16年8月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は2,742台で、軽乗用車は減少したものの、普通車、小型車が増加したことにより、前年同月比0.3%増となり7ヶ月ぶりに前年を上回った。



資料：東北経済産業局「東北地域大型小売店販売額動向」

\* 大型小売店は従業員が50人以上で売場面積が1,500平方メートル以上の商店をいう。そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている商店をいう。

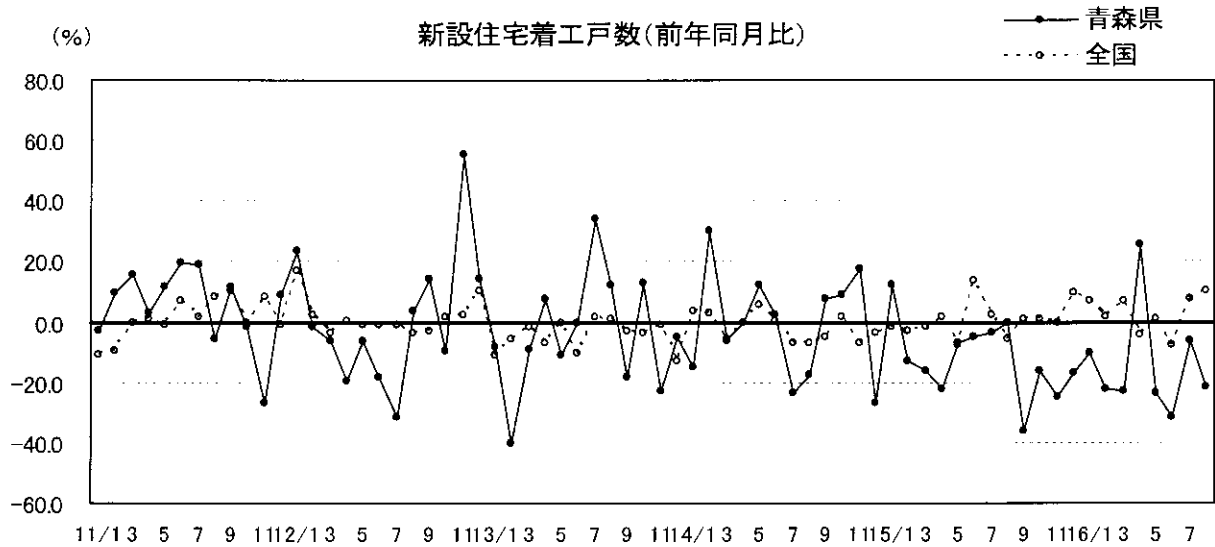


資料：青森県自動車会議所「車種別登録・届出台数」

日本自動車販売協会連合会「自動車統計データ」

## (2-5) 住宅建設

平成16年8月の新設住宅着工戸数は733戸で、貸家などの減少により前年同月比21.4%減となり、4ヶ月連続で前年を下回った。

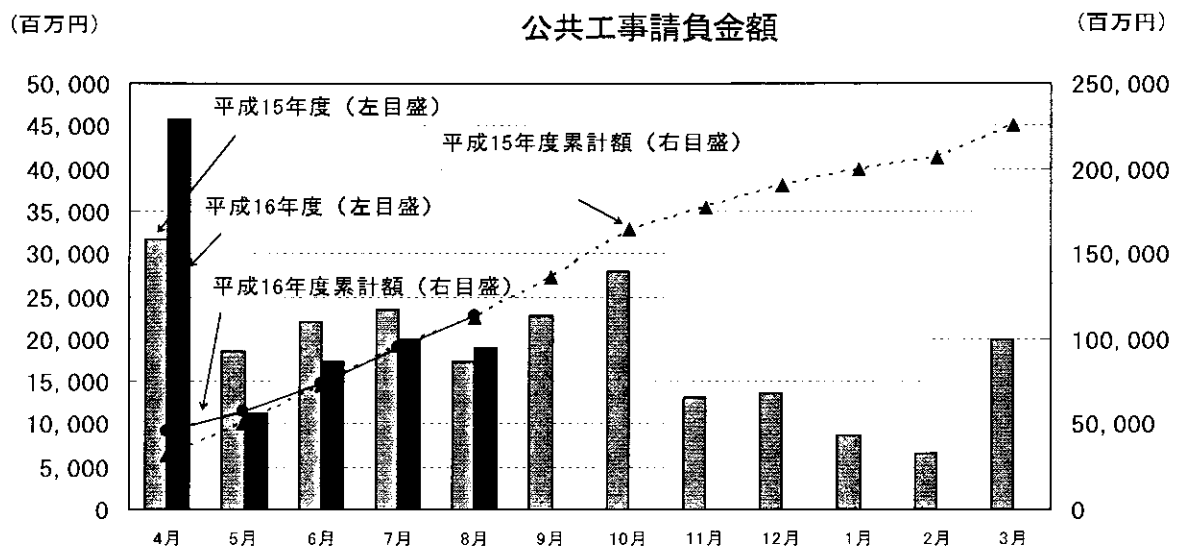


資料：県建築住宅課「建築着工統計」、国土交通省「建設統計月報」

## (2-6) 公共投資

平成16年8月の公共工事請負金額は、単月では191億円で、前年同月比9.8%増となった。発注主体別では、国は同5.4%減となったものの、県は同26.4%増、市町村は同6.7%増となった。

また、4月からの累計は、1,136億3千万円で、前年比0.4%増となった。



資料：東日本建設業保証(株)青森支店「青森県内の公共工事の動向」

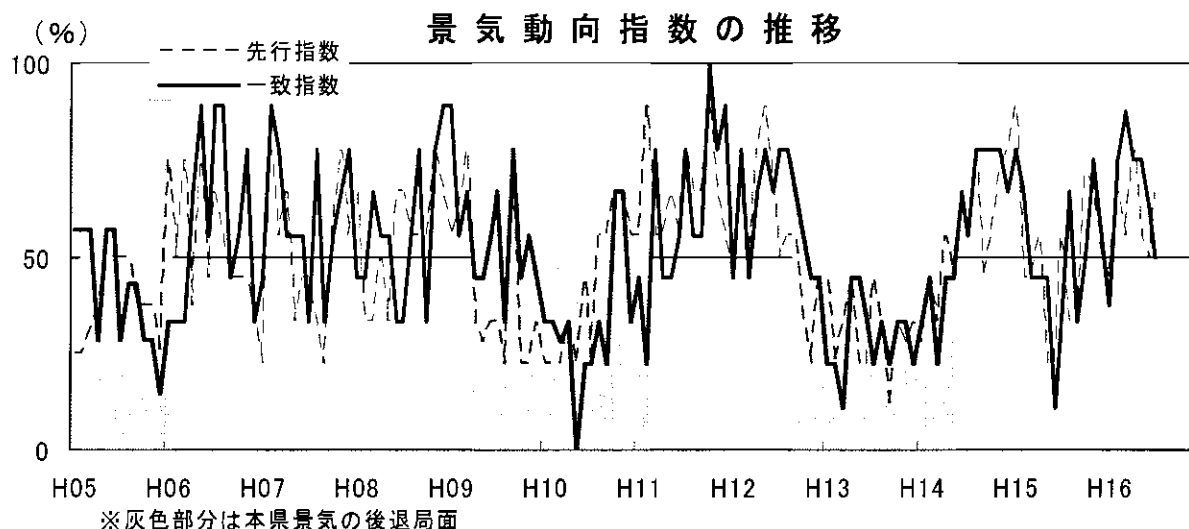
### (3) 青森県景気動向指数

平成16年7月の青森県景気動向指数は、先行指数66.7%、一致指数50.0%、遅行指数71.4%となった。

先行指数は、前月50%の後50%を上回った。

一致指数は、5か月連続で50%を上回った後50%となった。

遅行指数は、2か月連続で50%を上回った。



#### ●個別系列の動き（各指標は季節調整等を行い、5ヶ月前と比較しています）

プラスの指標		マイナスの指標	
<b>先行系列（9指標中6指標がプラス）</b>			
所定外労働時間指数（全産業）	1 1か月連続	乗用車新車登録届出台数	2 2か月連続
新規求人数（常用）	2 2か月連続	生産財生産指数	2 2か月ぶり
建築着工床面積（鉱+商+サ）	2 2か月ぶり	入職率（製造業）	4 4か月ぶり
新設住宅着工戸数	3 3か月ぶり		
企業倒産負債額	5 5か月ぶり		
中小企業景況DI	前月保合		
<b>一致系列（8指標中4指標がプラス、4指標がマイナス） ※1</b>			
電気機械生産指数	1 2か月連続	雇用保険基本手当初回受給者数	3 3か月連続
鉱工業生産指数	7 7か月連続	大型小売店販売額（実質）	2 2か月連続
有効求人数（常用）	6 6か月連続	大口電力使用量	5 5か月ぶり
日銀券月中発行高	8 8か月ぶり	海上出入貨物量（八戸港）	8 8か月ぶり
<b>遅行系列（7指標中5指標がプラス）</b>			
消費者物価指数（姉属家賃除く総合）	7 7か月連続	常用雇用指数（製造業）	1 3か月連続
勤労者世帯家計消費支出（実質）	5 5か月連続	輸入通関実績（八戸港）	2 2か月ぶり
信用保証申込金額	2 2か月連続		
1人平均月間現金給与総額	2 2か月ぶり		
単位労働コスト（製造業）	6 6か月ぶり		

※1 一致系列の東北自動車道IC利用台数については、青森中央IC、青森東ICの開通による影響が大きいため、当面の間、判定に用いないこととする。

資料：県統計分析課「青森県景気動向指数月報」